おおたわら
社協だより
2024 7月号
Ohtawara Shakyo Dayori

発行所 大田原市本町1-3-1
大田原市役所 A別館内
社会福祉法人
大田原市社会福祉協議会
発行人 会長 相馬 憲一
発行日 令和6(2024)年7月1日
印刷所 ㈲アート美術印刷
（第243号）

つながりのある暮らしの幸せに気づいたよ！
～人と人とがつながり・気にかけ・ささえ合うこと～

令和５年度
ささえ愛の地域づくり推進研修会

生活支援体制整備事業第２層協議体は、ささえあいの地域づくりを進めるための話し合いの場として、平成２９年度に設置されてから、地区ごとの特性に応じた取り組みへの話し合いを進めています。

去る3月14日、全国コミュニティライフサポートセンター理事長の池田昌弘氏を講師に、地域のささえあいの見つけ方を学びました。

Ｐ７にも関連記事を掲載しているので、ぜひ、ご覧下さい。

市社協公式X開設！

市社協では公式SNSとしてX（旧Twitter）のアカウントを開設いたしました。

地域福祉やボランティアの情報、市社協事業のお知らせなど、ホットな情報をより迅速にお届けできるよう発信していきますので、ぜひフォローをお願いいたします！

大田原市社会福祉協議会経営理念

ともに生きる豊かな地域社会の実現を目指す

～「人の力」「地域の力」「つながりの力」を活かす社協～

注目記事

- 社協のヘルパーはこんな仕事をしています
- 令和6年能登半島地震現地レポート

令和5年度 大田原市社会福祉協議会 事業報告

令和5年度重点事業

(1)地域福祉活動計画の策定・推進
(2)地区社会福祉協議会の支援
(3)生活困窮者自立支援事業の充実
(4)介護事業及び障害福祉事業のサービス向上

Ⅰ　地域福祉の推進・発展のための人づくり、地域づくり事業

1　地域福祉活動計画の推進
(1)第３次地域福祉活動計画推進事業（推進委員会 開催）
(2)第４次地域福祉活動計画策定事業（策定委員会 開催）

2　小地域福祉活動
(1)小地域福祉活動計画の推進（推進状況の確認）
(2)福祉委員（小地域福祉ネットワーク）活動推進事業

3　生活支援体制整備事業（ささえ愛　おおたわら　助け合い事業）
(1)生活支援体制整備事業（ささえ愛の地域づくり研修会）
(2)安心生活見守り事業（利用者1,311人 見守り77,468件）

4　ボランティア活動の推進
(1)ボランティアセンター推進事業（ふくしボランティア講座）
(2)災害にも強い地域づくり事業の推進（災害ボランティアセンター運営連絡会）

5　福祉教育（ふくし共育）推進事業
(1)福祉教育（ふくし共育）推進事業
(2)広報充実事業
(3)社会福祉士養成課程実習生の受け入れ（大学生の実習）

6　社会福祉法人の地域活動貢献支援
(1)社会福祉法人連絡会の活動支援

7　福祉活動顕彰事業
(1)市社協会長表彰
(2)その他の表彰

見守り隊茶話会

ボランティア講座

Ⅱ　福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1　総合相談事業の実施
(1)心配ごと相談事業　相談15件
(2)福祉金庫貸付事業　新規貸付59件
(3)生活福祉資金貸付事業　新規貸付2件

2　生活困窮者自立支援事業　新規相談81件

3　日常生活自立支援事業（あすてらす）
(1)日常生活自立支援事業　利用者72人
(2)法人後見事業実施に向けた取り組み

困窮支援のためにご寄付いただいた物品

Ⅲ　在宅福祉サービス実施事業～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

1　介護保険サービス
(1)訪問介護事業（743件）
(2)受託訪問介護事業の推進（0件）

2　障害福祉サービス事業
(1)障害福祉サービス事業（254件）

3　その他のサービス
(1)日常生活用具貸与（115件）
(2)リフト付き自動車貸出事業（88件）
(3)軽トラック貸出事業（5件）
(4)福祉サービス適正化事業（苦情対応）

ふくし共育支援

Ⅳ　法人の基盤強化事業

1　福祉のまちづくり市民参加運営
(1)理事会、評議員会の開催
(2)市社協 会員加入促進

2　基金・寄付事業
(1)善意銀行運営事業
(2)地域福祉基金造成事業
(3)大田原市社会福祉協議会寄附

3　栃木県共同募金会大田原市支会
(1)赤い羽根共同募金事業

4　経営理念の施策の推進について

5　その他
(1)佐良土多目的交流センターの管理
(2)印刷機利用サービス事業

ふれあい型食事サービス

令和5年度 大田原社会福祉協議会 収支決算

①事業活動収入計		199,145,641
	会費収入	8,763,300
	寄附金収入	1,136,644
	経常経費補助金収入	106,060,479
	受託金収入	51,100,479
	貸付事業収入	983,000
	事業収入	1,114,143
	介護保険事業収入	16,599,990
	障害福祉サービス等事業収入	12,093,717
	受取利息配当金収入	638,186
	その他の収入	655,703
②施設整備等収入計		0
③その他の活動収入計		4,140,145
	基金積立資産取崩収入	4,000,145
	積立資産取崩収入	140,000
④前期末支払資金残高（前年度繰越）		5,247,483
収入合計（①+②+③+④）A		208,533,269

①地域福祉事業支出計		174,708,012
	法人運営事業	22,523,380
	地域福祉推進事業	118,561,160
	ボランティア振興事業	155,900
	総合相談事業	480,000
	生活福祉資金貸付事業	10,704,111
	日常生活自立支援事業	9,329,500
	共同募金配分事業	6,708,684
	地域福祉基金運営事業	4,790,239
	福祉金庫貸付事業	1,195,000
	善意銀行	260,038
②介護保険事業支出計		16,749,285
③障害福祉サービス事業支出計		12,142,717
支出合計（①+②+③）B		203,600,014
当期末資金残高（次年度繰越額）A-B		4,933,255

令和5年度 貸借対照表（法人全体）

＜資産の部＞		
流動資産		19,656,532
固定資産		272,365,964
	基本財産	3,010,161
	その他の固定資産	269,355,803
資産の部合計		292,022,496

＜流動負債＞		
流動負債		23,740,747
固定負債		104,140,020
①負債の部合計		127,880,767
＜流動負債＞		
基本金		3,010,161
基金		173,624,935
	地域福祉基金	173,624,935
国庫補助金等特別積立金		902,649
その他の積立金		14,732,323
次期繰越活動増減差額		-28,128,339
	（うち当期活動増減差額）	9,089,037
②純資産の部合計		164,141,729
負債及び純資産の部合計①+②		292,022,496

令和６年度　大田原市社会福祉協議会　事業計画

今年度の社協はここがポイント！

重点事業

○地域福祉活動計画の推進
○小地域福祉活動計画の策定・推進
○生活困窮者自立支援事業の充実
○介護事業及び障害福祉サービス事業のサービス向上

Ⅰ 地域福祉の推進・発展のための人づくり、生きがいのある地域づくり事業

1.地域福祉活動計画の推進[第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画推進事業]
2.小地域福祉活動の推進[地区社会福祉協議会活動支援事業、福祉委員（小地域福祉活動ネットワーク）活動推進事業]
3.生活支援体制整備事業（愛称：ささえ愛おおたわら助け合い事業）［安心生活見守り事業］
4.ボランティア活動の振興[ボランティアセンター推進事業、災害にも強い地域づくり推進事業]
5.福祉教育（ふくし共育）推進事業[広報充実事業、社会福祉士養成課程等実習生受入]
6.社会福祉法人の地域貢献活動支援［社会福祉法人連絡会活動支援］
7.福祉活動顕彰事業［大田原市社会福祉協議会会長表彰］

Ⅱ 福祉サービスを利用しやすくするための支援事業

1.重層的支援体制整備事業への移行準備事業
2.総合相談事業[心配ごと相談事業、福祉金庫貸付事業、生活福祉資金貸付事業]
3.生活困窮者自立支援事業
4.権利擁護事業[あすてらすおおたわら、法人後見事業]

Ⅲ 在宅福祉サービス実施事業～民間事業者の参入しにくい地域への展開～

1.介護保険サービス事業［訪問介護事業］
2.障害福祉サービス事業
3.その他のサービス[日常生活用具貸与事業、リフト付き自動車貸出事業、軽トラック貸出事業、福祉サービス適正化事業]

Ⅳ 法人の基盤強化事業

1.福祉のまちづくり市民参加運営事業[理事会・評議員会の開催、会員加入の促進]
2.基金・寄付事業[善意銀行運営事業、地域福祉基金の造成事業]
3.栃木県共同募金会大田原市支会[赤い羽根共同募金事業]
4.その他[佐良土多目的交流センターの管理、印刷機利用サービス事業]

令和６年度　大田原市社会福祉協議会　収支予算

（単位：円）

収入の部		
①事業活動収入計		214,730,000
	会費収入	8,750,000
	寄附金収入	860,000
	経常経費補助金収入	96,734,000
	受託金収入	73,511,000
	貸付事業収入	920,000
	事業収入	1,263,000
	介護保険事業収入	16,997,000
	障害福祉サービス等事業収入	14,914,000
	受取利息配当金収入	637,000
	その他の収入	144,000
②施設整備等収入計		0
③その他の活動収入計		11,682,000
	基金積立資産取崩収入	11,518,000
	積立資産取崩収入	164,000
収入合計（①+②+③）A		226,412,000

支出の部		
社会福祉事業		
	①事業活動収入計	193,884,000
	法人運営事業	18,111,000
	地域福祉推進事業	134,205,000
	ボランティア振興事業	155,000
	総合相談事業	450,000
	生活福祉資金貸付事業	10,697,000
	日常生活自立支援事業	9,534,000
	共同募金配分事業	7,434,000
	地域福祉基金運営事業	12,182,000
	福祉金庫貸付事業	921,000
	善意銀行	195,000
	②介護保険事業支出計	17,265,000
	③障害福祉サービス事業支出計	14,914,000
公益事業		
	④成年後見制度に関する事業	349,000
支出計（①+②+③+④）B		226,412,000

当期末資金残高（次年度繰越額）A-B	0

寄付報告

令和６年３月１日から令和６年５月３１日までに、社会福祉のためにお寄せいただいた寄付の報告です。皆様の温かい善意に心より感謝申し上げます。

大田原市社会福祉協議会寄付

- 匿名 …… 1,000 円
- 匿名 …… 10,000 円
- ライオンズクラブ4R-2Z ZC　様 …… 20,000 円
- 大田原市グラウンド・ゴルフ協会　様 …… 56,000 円
- 大田原市建設業協同組合　様 …… 20,000 円
- 匿名 …… 5,000 円
- シルバー大北校OB燦燦カラオケ会　様 …… 5,700 円
- 連合栃木那須地域協議会　様 …… 15,000 円

大田原市善意銀行寄付

- 株式会社ダイナム　様 …… 食品、飲料
- 髙田 裕　様 …… タオル23枚
- 連合栃木那須地域協議会　様 …… タオル100枚

大田原市グラウンド・ゴルフ協会 様

大田原市建設業協同組合 様

ライオンズクラブ4R-2Z ZC 様

連合栃木那須地域協議会 様

黒羽支所事業係

住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために・・・

社協のヘルパーは、こんな仕事をしています

高齢の方、障がいがある方や妊産婦の方のご自宅を訪問し支援を行っています。
現在16名のヘルパーで活動しています。

申し込み方法

- 介護保険・・・担当ケアマネジャー
- 障害サービス・・・担当相談支援専門員
- 養育支援ヘルパー派遣事業・・・市子ども幸福課

※ご不明の時は黒羽支所事業係までご相談ください。

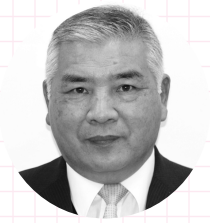
ヘルパー募集中

問い合せ先 ☎54-1849

新しい職員を紹介します!!

本所地域福祉係
主事　髙﨑　浩太朗

福祉の仕事は初めてなので、地域の方々に教えていただきながら、皆様の「ふだんのくらしのしあわせ」のため、今後の発展に貢献できるよう精一杯学んでいきます。



紫塚地区見守り隊
主任　磯尾　昌弘

初めて携わる業務ですが、地域の方々が地域との繋がりや生きがいを感じられ、安心して生活できる地域づくりの支援ができるよう頑張って参ります。

野崎地区見守り隊
主任　相川　和弘

地区担当主任として、地域の皆さまと共に安心して暮らしていける地域となるよう、微力ながら精一杯尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

地域のささえあいって何だろう？

～ささえ愛の地域づくり推進研修会～

「地域をもっと元気にするカギ～住民の自然な支え合いを見つめ直してみよう～」をテーマに、人と人がつながることから、お互いを気にかけ、支え合いが生まれることを学びました。

グループで、普段自分がしていることを意味づけし、「日常」に潜む「支え合い」に気づき、近所のつながりが大切だということを参加者みんなで共有しました。

お茶飲みって、色々な支え合いが潜んでいて、まさしくサロンだね。

日頃していることが、暮らしを支えていると感じました。

参加者の声

・今まで自分たちがやってきたことも意味があると応援された気がした。

・いつもやっていることに目を向けることが大切だと分かった。

・買い物や通院が不便な地域でも、住民の助け合いで地域が温かい。良いところを見つめ直すことができた。

・仲間とのつながりがすべての基礎だと感じた。

※表紙掲載記事

ささえ愛おおたわら助け合い事業

（生活支援体制整備事業）

大田原市では地域の皆様とともにささえ愛おおたわら助け合い事業（生活支援体制整備事業）に取り組み、市内１２地区の第２層協議体で話し合いを進めています。

各地区の第２層生活支援コーディネーター（ＳＣ）が地域の良いところを見つけたり、地域の様々な活動や人々をつなげたりしながら、調整役として活躍しています。

おもいやりと　愛があふれ　つながり合う地域づくり

川西地区では「おたがいさまで　ささえ愛ながら　生きてく川西地区」を目指して、支えあい活動を進めています。

地域では様々な活動、交流が行われており、昨年の7月には「おやまだいおひさまカフェ　小さな　小さな　夏祭り」が開催され多くの人で賑わいました。

また、地域の方々から「玉藻稲荷神社祭りのような昔を思い出して集まってみたいな。」という声もあり数十年ぶりに9月に開催されます。

地域での行事を通して、多世代交流、地域共生社会、伝統行事の継承を目指し、地域のつながりを深められるよう努めています。

未来へつなぐささえあいの紹介

地域の皆様へ

川西地区
郡司照江ＳＣ

少子高齢化によって、さまざまな所で担い手不足が課題になっています。

伝統や文化、行事をつないでいくことで多世代の交流を進め、つながりをつくり、ひとりでも孤立しない地域づくりを進めていきたいと思っています。

令和6年度 福祉委員紹介（任期 / 令和6年4月1日～令和7年3月31日）

（敬称略）

地区	自治会名	福祉委員名
東部	大久保町	鈴木富子
	寺町	小林千代
	上町	相馬幸子
	荒町	渡辺千代子
	仲町	吉成和代
	下町	篠崎洋子
	大手	本田慶子
	清水町	鈴木和江
	元町	後藤薫
	七軒町	藤田弘子
	旭町	新垣稔
	新屋敷	北条一久
	新道	西海石洋一
	川下刈切平林	中澤あつ子
	小泉	野澤一雄
	富士見ﾊｲﾂ	橘こはぎ
	富士見	森本多美子
	富士山下	関洋子
	若草	鈴木孝子
	若葉	大金好美
	大和久	鈴木茂則
	富士見ﾆｭｰﾀｳﾝ	松本裕也
	新富ﾆｭｰﾀｳﾝ	山田大介
	富士見中央	菊地悦子
	川下刈切	櫻岡正幸
	若草ﾆｭｰﾀｳﾝ	中島寛史
西部	浅野	尾崎道子
	神明町	佐竹民子
	西原	阿美好子
	原町	斎藤哲夫
	赤堀西	大槻睦美
	赤堀東	増田道子
	加治屋	滝川昌之
	実取団地	熊谷秀晴
紫塚	栄町	加藤増枝
	深川	前田たつえ
	成田町	鵜飼亮行
	沼の袋	平山美智子
	紫塚	渥美文枝
	経塚	藤沼史生
	紫塚ﾆｭｰﾀｳﾝ	千葉公枝
金田	中田原	森島英雄
	中田原	手塚定雄
金田	中田原	徳原弘美
	河原	岩上敏男
	上深田	磯定雄
	町島	磯秀夫
	荒井	栗田好雄
	岡	鈴木規
	今泉	秋元貴寿
	戸野内	五江渕茂雄
	富池	後藤道博
	市野沢	渡辺勉
	練貫	後藤三佳
	羽田	小泉洋一
	乙連沢	大森龍一
	小滝	大野はつえ
	練貫ﾆｭｰﾀｳﾝ	渡邉晃
	小滝苑	大野勝巳
	明宿	藤田隆宏
	荒屋敷	齋藤博敏
	北金丸	菊池修一
	南金丸	森本武夫
	南金丸南部	藤田久子
	上奥沢	熊田里子
	奥沢	髙橋和広
	鹿畑	福田美江子
	倉骨	櫻岡由華
	赤瀬北大和久	桜岡増実
親園	親園北区	髙瀬朋子
	親園南区	小沼儀市
	実取	森明男
	滝沢	佐藤松江
	滝岡	関谷まさ子
	花園	和久富雄
	宇田川	室井誠
	荻野目	滝口貴志
	宇田川ﾆｭｰﾀｳﾝ	二瓶雅樹
	五本木	永元良一
野崎	上石上	八木澤敬一
	下石上	橋本守功
	野崎	東由佳
	野崎東町	渡邊勇
	上薄葉	伊藤環
	薄葉団地	田村美代子
	薄葉第2団地	斎藤明
野崎	中薄葉	蛭田久子
	平沢	大田原操
	薄葉第3団地	松澤正人
	野崎ﾆｭｰﾀｳﾝ	小野崎智子
佐久山	岩井町	斎藤路子
	桜町	小林敏男
	上町	前田文久
	仲町	笹沼松之助
	下町	八木澤公司
	荒町	菊地有子
	新町	田中純子
	松原	滝田法幸
	大沢	山口賢市
	平山	宮本正行
	佐久山南部	石崎重幸
	藤沢	金澤恭志
	琵琶池	加藤忠
	大神	渡辺修
	大神南部	金澤裕司
	福原	関谷忍
	福原南部	伊藤義則
湯津上	狭原	佐藤良一
	小船渡	木村智
	湯津上(上)	五月女勇一
	湯津上(下)	花塚仁
	佐良土東	大竹篤子
	佐良土南	沼野文子
	佐良土西	丸茂まゆみ
	蛭畑	片桐敬子
	蛭田	森島貴子
	品川	黒崎敏道
	新宿	小林美智子
	片府田	村上裕子
	中の原	小林瑠美
黒羽	黒羽田町	小泉富美子
	前田2区	吉田恵美子
	前田2区	菊池圭子
	前田3区	土金一枝
	堀之内	三森美代子
	北区	鈴木正之
	南区東	清水登美子
	南区西	荒牧雅子
	八塩	江部光枝
黒羽	北滝	佐藤芳子
	片田	斎藤雅之
	亀久	菊池悦子
	矢倉	舩森美恵子
川西	築地	佐藤寿子
	奥沢	室井真由美
	上町	渡邊伸子
	下町1区	鈴木久子
	下町2区	米澤くに子
	下町2区	岩本京子
	大豆田	和久ヤエ
	余瀬	松本摩里子
	蜂巣	上田ヒデ子
	篠原	遠藤みな子
	桧木沢	井上みつ子
	桧木沢ｻｲﾌﾟﾚｽ	塩田美智子
	寒井南部	関谷友子
	寒井本郷	矢村美津子
	寒井北部	高久フミエ
両郷	中野内上	益子しげ子
	中野内下	岡野悦子
	河原	大林さとみ
	両郷	平井久子
	寺宿	鈴木みよ
	木佐美	益子治子
	大久保	江崎好子
	久野又	高梨美代子
	大輪上	弓座明美
	大輪下	中村美智子
	川田	田村髙子
須賀川	須佐木上	藤原昌子
	須佐木中	佐藤正恵
	須佐木下	佐藤久枝
	須賀川上	吉成明美
	須賀川中	菊池尚美
	須賀川下	屋代知代子
	雲岩寺	大塚基子
	露久保	鈴木真由美
	川上	益子留子
	南方1区	佐藤幸子
	南方2区	鈴木洋子

未来へつなぐささえあいの紹介

健康法は…足湯おしゃべり

黒羽にある五峰の湯の足湯には季節を問わず毎日、人が集まります。足湯に入りながら世間話や美味しいご飯屋さんの情報交換をしています。

みんなが集まる、この足湯がお互いの安否確認や健康づくりにつながっています。

土日には地域の子どもが足湯に来るので世代間交流にもなっています。

大輪下自治会ささえあいカルテより

何気ない「いつものこと」が地域/つながりを守る

～新任福祉委員研修会を開催～

福祉委員の役割を知り、活動のヒントとなることをねらいに、4月25日に金田北地区公民館を会場に研修会を開催しました。ささえあいの大切さと福祉委員の役割についての説明、そして、先輩福祉委員さんのお話を聞きました。その後、地区ごとのグループで熱心に意見交換を行いました。

ささえあいの大切さ

「いつものこと」も大切なつながり

お茶のみ　おすそわけ　いつもの集会

ちょっとした活動をみんなで共有

ささえあいや安否確認になる

ふだんのつながりが大切だということに気づけるように

福祉委員の役割

①気づく
見守りで気になること

②見つける
ご近所同士のつながり

③つなげる・広める
自治会長や民生委員、見守り隊員との情報交換、周知

福祉委員は“自治会のささえあい活動の推進役”です

“小さなささえあい”をみんなに見えるようにする
「自治会ささえあいカルテ」を作成します

先輩福祉委員からのお話

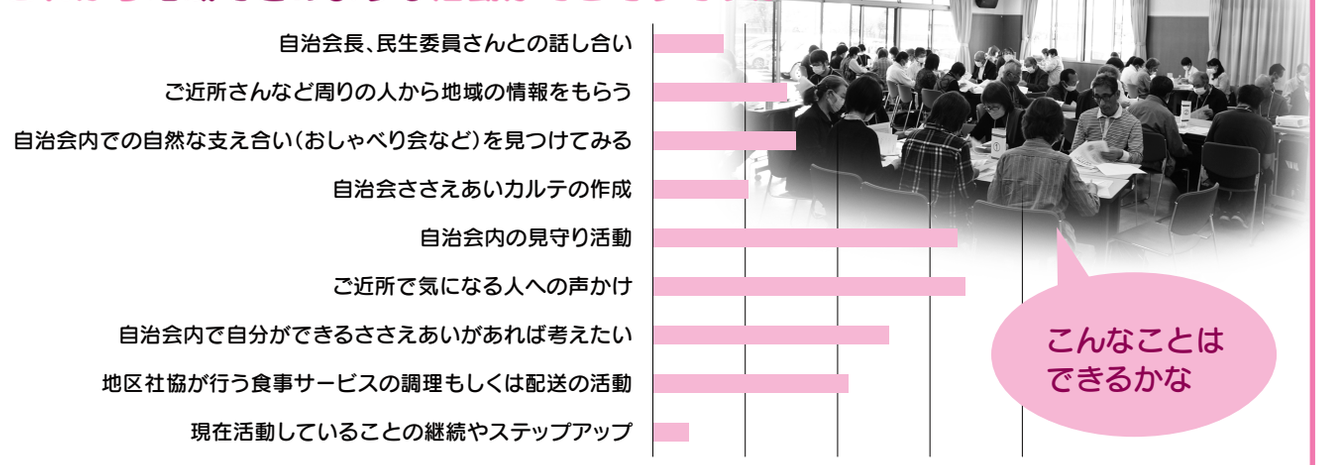
増渕キヨ子さん

横山徹紀さん

- 福祉委員は「一人で解決しない」ことを心がけていた。
- 無理をしないで負担にならないように、小さいことを続けていけばいい。
- 福祉委員の活動を周りの人に知らせることで、「うちのほうでも小さなささえあいやってるよ」「そういうことなら知ってる」など広がっていった。
- 福祉委員をしてよかったことは、食事サービスのお弁当を届けることで、ふだんから「げんき～？」など声をかけることができた。

新任福祉委員に聞きました

これから地域でどのような活動ができそうですか



令和6年能登半島地震 職員現地レポート

4月28日から5月4日の期間で、令和6年能登半島地震（1月に発生）により、甚大な被害を受けた石川県輪島市へ、職員が社協災害ボランティアセンターの応援に入りました。

発災から約4カ月が経ちますが、現地は未だに多くの倒壊した家屋がそのままになっていたり、断水が続いている世帯があったりと、現地の方々が今までの生活に戻れるまでには、まだまだ時間がかかると痛感しました。

そのような中でも、輪島市災害ボランティアセンター（輪島市災害たすけあいセンター）では、多い時には1日約80人の全国から集まったボランティアさんたちが、家主さんの依頼で、家屋から大切な家財道具や、思い出の品を運び出したり、倒れそうになっているブロック塀を解体したりするなど、復興に向けて精一杯活動していました。

活動前に、職員さんから注意事項や活動の説明を受けるボランティアさん達

未だ発災直後のままの風景が残る輪島市内の様子

応援派遣職員の感想

家屋の被害だけでなく、避難による「地域とのつながりの消失」など、地震による様々な課題を実感しました。

元の生活に戻れるまでにはまだまだ時間がかかりますが、義援金での支援や、現地の物を消費するなど、私たちが今できることで、復興支援を継続していきましょう。（小滝）

おたがいを　おもいやり　たのしく　わらってくらせるまち大田原を目指して

大田原市の地域福祉を進めるための計画「第4次大田原市地域福祉計画・地域福祉活動計画」は、令和6年度～10年度の5か年計画で、市・市社協・施設団体・市民のみなさんで協働で進めていきます。

基本目標	基本施策	施　策	
基本目標1 互いの違いを認め合い地域の力による福祉活動の展開	1 地域に関心をもつきっかけづくり	1 地域福祉に対する意識の醸成	最重要点施策
		2 地域組織への参加促進	
		3 多様な主体による地域活動の推進【小地域福祉活動計画の推進】	
	2 交流の場づくりの推進	1 気軽に集える場づくり	○ 重点施策
		2 世代間交流の促進	○ 重点施策
		3 空き家や空き地の活用	

地域福祉に対する意識の醸成

学校や地域での福祉教育、イベントや各種媒体による周知を通じて、地域福祉に対する意識の醸成を図り、住民が地域とかかわる基盤をつくります。

〈市民ひとりひとりができること〉

- 一人ひとりが進んであいさつをする
- ありがとうの感謝の気持ちを伝える
- 近所の顔見知りをたくさんつくる
- 回覧板はひと声かけて手渡しする
- 地域の文化祭、体育祭、公民館祭りなど、地域行事に積極的に参加する

〈地域や施設・団体でできること〉

- 「あいさつ運動」、「ありがとう運動」を地域に広げる
- 自治会への加入の呼びかけをする
- みんなが参加しやすい行事や、近所の人が気軽に集まれる企画をする

できるところからやってみよう！

生活・仕事・お金のことなど
身近なことで困っている方がいたら、ご相談ください。

例えば、こんな困りごと

【生活のこと】

- 家族のことで、相談したい
- 社会参加したいけど、どうすればいいのかな？
- 周囲に頼れる人がいない

【お金のこと】

- 家賃や電気、ガスなどの公共料金を滞納している
- 借金の返済が、大変だ

【仕事のこと】

- 働く意欲はあるけど、自信が無い
- 就職しても、続かない
- 就職したいが、何から始めればいいのか、わからない

【健康のこと】

- 心の病気で、働けなくなってしまった
- 重い病気になってしまった
- 入院費用の支払いが心配

心配ごと相談

※民生委員児童委員が相談に応じます。秘密は守られます。

地　区	大田原			湯津上	黒　羽
開催日	7月5日	7月12日	7月19日	7月3日	7月18日
	7月26日				
	8月2日	8月9日	8月16日	8月7日	8月15日
	8月23日	8月30日			
	9月6日	9月13日	9月20日	9月4日	9月19日
	9月27日				
	10月4日	10月11日		10月2日	10月 17 日
時　間	9時～12時			13時～15時	10時～12時
会　場	市役所A別館1階（市社協　本所　相談室）			佐良土多目的交流センター	市社協黒羽支所
電　話	23－1130			98－3715	54－1849

あすてらす

―日常生活自立支援事業―

あすてらすは、軽度の認知症の高齢者や精神障がい、知的障がいの方など、判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの援助を行うことで、自立した生活を送ることを支援するサービスです。
専門員が利用者の各種相談に応じるとともに、利用者ごとに適切な援助内容を定め、生活支援員が利用者ごとに直接援助を行います。

支援サービスの内容

- 福祉サービスの利用援助
- 日常的金銭管理サービス
- 書類等預かりサービス

問合せ先　☎ 0287-23-7375

能登半島地震から6か月、近年は地震や大雨による水害など、各地で災害が相次いでおり、被災地ではボランティアの力が必要です。被災地の状況は日々変化しますので、必ず現地の情報を確認してから参加しましょう。

災害ボランティアに行く時は、十分な準備をお願いします!!

[イラスト:浦安市災害ボランティアセンターより引用]

○被災地により活動時の服装や持ち物も変わります。
○事前に的確な情報を入手してください。
○被災地入りする前に社協窓口で必ず「ボランティア活動保険」に加入してください。

全社協被災地
支援・災害
ボランティア情報

何かしたい!でも現地に行けない…。能登への想いを募金に託して ～ボランティアを応援する募金～

●募金活動にご協力ありがとうございました。●
ボランティアグループ「大田原ふるさと民話の会」「けんぽくシニアの会」は、被災地で活動するボランティアを支援したいと街頭で募金を呼びかけました。集まった募金は「ボラサポ」へ寄付いただきました。

災害ボランティア・NPO活動サポート募金「ボラサポ」は、中央共同募金会を通じて、被災地で支援活動に取り組むボランティアやNPO団体の活動に対する支援金として役立てられます。

災害ボランティア・NPO活動サポート募金 www.akaihane.or.jp

大田原市社会福祉協議会は、みんなのふだんのくらしのしあわせを応援しています!

【本所】
本町 1-3-1 市役所 A 別館 1 階
☎ 23-1130　☎ 24-0294
あすてらすおおたわら　☎ 23-7375

【湯津上支所】
佐良土 853
佐良土多目的交流センター内
☎ 98-3715

【黒羽支所】
黒羽田町 848
☎ 54-1849
大田原市社会福祉協議会 介護事業所

大田原市社会福祉協議会

社協だよりを音声で聞くことができます。「音訳(デイジー)版」をご希望の方は、社協本所へお問合せください。